

■令和8年度 教育後援会総会をオンライン決議で開催

日頃より会員の皆様方には、教育後援会の運営にご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、教育後援会総会は会員の皆様から広くご意見をいただくために表決期間を令和8年6月16日(火)から7月10日(金)までとし、オンラインにて開催(会員参加者数45名<Googleフォームからオンライン決議30名・書面4名を含む>)され、(未回答の場合すべての議案に賛成したものとみなす旨を予め了承のもと執り行われ)下記に掲げる議案がすべて承認されました。

※総会に先がけ、6月13日(土)には、役員による幹事会が開催され、総会の議案について協議されました。

◆令和7年度 事業報告について

<凡 例> (独) … 教育後援会が、独自におこなう事業 (協) … 教育後援会と大学が協力しておこなう事業

●修学支援事業 375,000円

充実した修学環境づくりへの支援

I. 国家資格取得支援として (協) 285,000円

<社会福祉士模擬試験の受験料一部援助>

- ・日本ソーシャルワーク教育学校連盟主催の模擬試験の受験料一部を支援した。令和7年度<受験料9,900円の内、1,900円を150名へ支援 285,000円>

II. 成績優秀者副賞 (協) 90,000円

- ・2年次から4年時の学生で、前年度の各学科学業成績上位の者で、他の学生の模範となる学生に対し、副賞(図書カード・一人5,000円18人分)を贈呈した。

●学習環境向上事業 80,000円

学習環境の整備を支援

I. 学内選書ツアー用図書の購入 (協) 50,000円 (含 移動交通費 10,000円)

- ・学生の目線からみた選書活動を行い、福祉の専門書に止まらず一般教養、時事・社会・環境問題など幅広い分野の図書を購入し、図書に対する関心を高める整備を支援した。

II. ファーストペンギン賞の贈呈 (独) 30,000円

- ・学生からの多様で柔軟な発想による独自動画を12月17日～1月31日まで募集し、優れた取り組みやアイデアを表彰した。4組の応募があり、最優秀賞は「大学でのヤギ飼育挑戦～ヤギと私～」、他優秀賞3組が表彰され賞金贈呈の経費を支援した。 ※ 大学HP参照: 2026年4月の学科名称変更に伴い実施された「ファーストペンギンプロジェクト」について最優秀作品が決定しました。 <https://www.jcsw.ac.jp/information/entry-2990.html>

●課外活動支援事業 273,980円

サークル・ボランティア活動への支援

I. サークル活動への援助等 (独) 46,998円

- ・各サークルの活動も再開されサークル数も増えてきた。更に活性化するように活動に必要な費用や備品の購入を支援した。

II. ボランティアセンターへの援助 (独) 6,982円

- ・ボランティアセンターと連携し緊急災害発生時や、地域の活性化等開かれたボランティア活動に支援した。

III. 社大祭実行のための援助 (独) 220,000円

- ・社大祭開催にかかるゲスト招聘や運営等の必要経費を支援した。この事業は令和3年度総会において、令和4年度以降、毎年度実施するものとして経費支援が承認されている。

●国際交流・研究支援事業 50,000円

学生の海外交流の支援

I. 学生の国内交流事業(スタディツアー等)への援助 (協) 50,000円

- ・今年度は、国内(宮城県仙台市他)を中心に現地研修を実施し、学生の国内交流事業(スタディツアー等)へ支援した。

※ 自然災害による被災者に対する生活再建およびコミュニティの再構築に向けた災害ソーシャルワークを、本学と継続的な関わりのある宮城県石巻市および気仙沼市で活躍するソーシャルワーカー訪問、交流、施設見学等の実施となった。
(2026年3月19日～3月21日)

●会員交流事業 0円

会報の発行や総会等の開催

I. 会報およびパンフレットの発行 (独) 0円

●その他事務経費等 180,795円

I. 印刷製本費 (独) 85,690円

- ・振込用紙印刷、後援会封筒印刷

II. 通信運搬費 (独) 40,590円 (含 会報案内費 28,896円)

- ・切手代(含 総会・会報案内)

III. 幹事会・総会の開催 (独) 49,300円

- ・会長卒業式参加経費(宿泊費交通費)

IV. 事務費 (独) 5,215円

- ・振込手数料等



2025年度 選書ツアー
上: 国立国会図書館
下: ジュンク堂書店池袋本店



2025年度 スタディツアー
(災害ソーシャルワーク/宮城県)
右上: 気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館
右下: 牡鹿郡女川町地域福祉センター



◆令和7年度 決算

令和7年4月 1日から
令和8年3月31日まで

【収入の部】

(単位:円)

	科 目	予算額	決算額		備 考
1	会費収入	610,000	650,000		令和7年度前受金10,000円＋令和7年度新規64名 640,000円含む
2	前年度繰越金収入	946,943	946,943		
3	利息収入	0	1,266		
	計①	1,556,943	1,598,209		

【支出の部】

	科 目	予算額(a)	執行額(b)	差額(a-b)	備 考
1	修学支援事業	470,000	375,000	95,000	・国家試験(社会福祉士)の模擬試験受験料一部援助→285,000円 ・成績優秀者副賞(図書カード)→90,000円
2	学習環境向上事業	80,000	80,000	0	・選書ツアー→50,000円 ・ファーストペンギン賞→30,000円
3	課外活動支援事業	353,000	273,980	79,020	・サークル活動援助→46,998円 ・ボランティアセンター援助→6,982円 ・社大祭実行のための援助→220,000円
4	国際交流・研究支援事業	50,000	50,000	0	・スタディツアー(宮城県仙台市)→50,000円
5	会員交流事業	5,000	0	5,000	・会報2回発行→0円(今年度は学内印刷対応にて0円)
6	印刷製本費	86,000	85,690	310	・振込用紙印刷→68,860、後援会封筒印刷→16,830円
7	通信運搬費	50,000	40,590	9,410	・切手代→40,590円(含 総会・会報案内→10,560円)
8	幹事会開催等経費	45,000	49,300	-4,300	・会長卒業式参加経費(宿泊費交通費)→49,300円 (幹事会はZOOM対応→0円)
9	事務費	10,000	5,215	4,785	・振込手数料等→5,215円
10	予備費	407,943	0	407,943	
	計②	1,556,943	959,775	597,168	

会費収支差 ①－②	638,434	次年度繰越金
-----------	---------	--------

【前受金の部】

会費前受金	10,000円	令和7年度分	10,000
		令和8年度分	0
		令和9年度分	0

◆令和8年度 事業計画

＜凡 例＞（独）… 教育後援会が、独自におこなう事業 （協）… 教育後援会と大学が協力しておこなう事業

●修学支援事業 362,000円

充実した修学環境づくりへの支援

I. 国家資格取得支援＜社会福祉士模擬試験の受験料一部援助＞（協） 272,000円

・社会福祉士模擬試験は、社会福祉士の資格取得のため大変有効である。そのため、毎年本学では積極的に受験をするよう学生に促し、受験料の一部を支援する。＜前年度実績 日本ソーシャルワーク教育学校連盟模擬試験 376,200円を援助＞

II. 成績優秀者表彰副賞（協） 90,000円

・2～4年次の学生で、前年度の各学科学業成績上位の者で、他の学生の模範となる学生に対し、副賞（図書カード・一人5,000円18人分）を贈呈する。上記 I・II については令和3年度総会において、令和4年度以降、毎年度実施するものとして経費を支援することが承認されております。なお、令和7年度以降は、一人5,000円18人分の合計9万円としています。

●学習環境向上事業 0円

学習環境の整備を支援

●課外活動支援事業 313,000円

サークル・ボランティア活動への支援

I. サークル活動への援助（独） 105,000円（1サークル7,000円）×15

・各サークルの活動が、更に活性化するように活動に必要な費用や備品の購入支援を進めていく。

II. ボランティアセンターへの援助（独） 8,000円

・ボランティアセンターと連携し緊急災害発生時や、地域の活性化等開かれたボランティア活動を支援していく。

III. 社大祭実行のための援助（独） 200,000円

・この事業については令和3年度総会において、令和4年度以降毎年度実施するものとして経費を援助することが承認されております。

●国際交流・研究支援事業 0円

学生の海外交流や留学生との交流を支援

●会員交流事業 0円

会報の発行や総会等の開催

I. 会報およびパンフレットの発行（独） 0円

・後援会の活動状況や大学の近況を保護者等へ伝える会報として、年2回発行する。
またより安定した財源確保を図るため、新入生の新規会員募集に加え、上級生の単年度会員に対してもパンフレット等を送付し、継続会員の増加を促進する。

※ なお、印刷は学内印刷対応し、案内送付に係る費用は通信運搬費として処理する。

●その他事務費等 60,000円

I. 印刷製本費（独） 0円

・封筒、振込用紙等の印刷

II. 通信運搬費（独） 40,000円

・切手代及び宅配便等（新入生や単年度会員へのパンフ等送付）

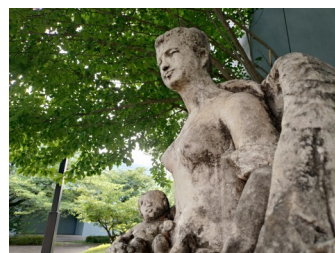
III. 幹事会・総会の開催（独） 15,000円

・幹事会等打ち合わせ（交通費及び宿泊代）

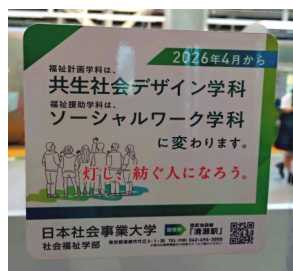
IV. 事務費（独） 5,000円

・消耗品、振込手数料等

上記事務経費等については、毎年度実施するものとして計上が承認されており、新年度当初に必要な印刷製本費や通信運搬費等についても、令和7年度総会において、新年度当初より先行処理することが承認されております。



アガベ像 ウブゴエ カラ 灰ト ナリテ マデ



西武池袋線 ドアガラスステッカー広告
左:2025年度、右:2026年度



学生支援課(就労・国試)掲示板
2025年度 社会福祉士・精神保健福祉士・
介護福祉士 国家試験合格者

◆令和8年度 予算

令和8年4月 1日から
令和9年3月31日まで

【収入の部】

(単位:円)

	科 目	予算額	備 考
1	会費収入	470,000	令和8年6月5日までの入金者47名含(新入生18名・在学生29名)
2	前年度繰越金収入	638,434	
	計	1,108,434	

【支出の部】

(単位:円)

	科 目	予算額	備 考
1	修学支援事業	362,000	・国家試験(社会福祉士)の模擬試験受験料一部支援 (協) 272,000円 ・成績優秀者副賞 (協) 90,000円
2	学習環境向上事業	0	
3	課外活動支援事業	313,000	・サークル活動への援助 (独) 105,000円 ・ボランティアセンターへの援助 (独) 8,000円 ・社大祭実行のための援助 (独) 200,000円
4	国際交流・研究支援事業	0	
5	会員交流事業	0	・会報及びパンフレットの発行(独) (学内印刷対応、案内費は通信運搬費処理)
6	印刷製本費	0	
7	通信運搬費	40,000	・切手代および宅配便代等 (独) 40,000円
8	幹事会開催等経費	15,000	・幹事会等打合せ (独) 15,000円
9	事務費	5,000	・消耗品、振込手数料等 (独) 5,000円
10	予備費	373,434	
	計	1,108,434	

【前受金の部】

(単位:円)

前受金	令和8年度分	0
	令和9年度分	0

■教育後援会事務局からのお知らせ

総会において役員改選が行われ、角田 恵会長(埼玉県)、柴 謙二副会長(東京都)、田村 真紀幹事(神奈川県)、堀 英里奈幹事(富山県)、小林 圭一会計監事(佐賀県)の計5名が新たに選出・承認されました。

本学は今年度、創立80周年を迎えました。社会福祉学部では、「共生社会デザイン学科」「ソーシャルワーク学科」への学科名称変更を無事終え、新たな歩みを進めています。また、就職状況においても、福祉業界を中心に内定率97.2%を達成し、高い国家試験合格率を維持しています(令和7年度実績:社会福祉士84.8%、精神保健福祉士100%、介護福祉士100%)。今後も学生一人ひとりが充実したキャンパスライフを送り、専門性を高めながら社会で活躍できるよう、教育の充実に努めてまいります。

一方で、教育後援会におきましては、学生数の減少に伴い会費収入の減少傾向が続いており、事業継続に向けた課題も生じています。事務局では引き続き会員募集に努めるとともに、学生支援事業を安定的に継続できるよう、役員の皆さまと協議を重ねてまいります。会員の皆さまにおかれましては、今後とも教育後援会の活動にご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。(事務局からは毎年度、入会(会費納入)のご案内をお送りしておりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。)

教育後援会費は、郵便局と三井住友銀行からのお振り込みが可能です。(年度毎の会費納入をいただいて後、その年度会員となります。)

<郵便局> 00150-9-639562 <三井住友銀行 清瀬支店>普通4638919

※いずれも受取人は、日本社会事業大学教育後援会 です。